

2012年11月8日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報17号  
流れ弾の発生

6日、当館総領事公邸屋上で銃弾が発見されました。

状況から、当館を標的とした攻撃の可能性は低く、流れ弾と見られます。

人間の身体に被害のない流れ弾の発生数の統計はありませんが、警察によれば、リオ市では流れ弾は決して珍しくないということです。

今回発見された銃弾は自動小銃に使用される物で、スラム街の麻薬密売組織が好んで使用しています。使用する銃の種類によっては射程距離は2km前後、最大到達距離は6kmにも及ぶこともあります。

当地では社用車を防弾架装するなどの対策が取られている場合が多いですが、職場や自宅を含め、安全対策を検討してください。